

日誌の効果は今回一番感じているところで、日誌を始める前と後ではまず退勤時間に差が出ました。9月では10時間残業申請をしていましたが、10月では1時間と短縮されています。またやる事が明確になっているので、行動に移しやすく、空いた時間に予定の事をできるので、柔軟に行動が出来るようになりました。今までは、月曜日になると「何か仕事たまっているんじゃないか」と胃が痛くなっていましたが、心にも余裕を感じる事が出来ました。まさにタイムマネジメント能力がついたのかなと少し自信を持つことが出来ました。

達成感がありますが、反面、反省も感じました。書き始めは特になんて今まで、予測を立てずに仕事をしていたんだと思うほど予定を書くことができませんでした。さらに実績を書く際にも、時間をかけて思い返さないで、書くことができていませんでした。また達成出来たからといって、その行動は本当に目標達成に結びついていたのか、簡単に行える行動ではなかったか、項目をこなすことに意識が行きやすくなっていたことに気付きました。さらに一番の反省は、自分の行動ばかりに気を取られ、家族の時間を考えておらず、家族に合わさせてしまっていたのではないかと反省しました。特に夜、娘の寝る時間が遅くなってしまったり、娘が私と遊ぶ事を我慢していた事、妻に課題に集中できるよう気を使ってもらっていたこと。これらに気づいた時に、心・技・体・生活を体現できていないと感じました。卒塾課題の日誌の提出で最低の1日では、その気付いた日を提出しました。

たくさんの気付き・言葉がありました。私の中で一番心に残った言葉があります。北先生が4回目の講座の中で「原田メソッドは何かひとつでもやれば原田メソッドなんです。」と言った言葉がとても自分にとっては響きました。もちろん達成力を高め、目標達成し、自分自身を成長させるのであれば、5大ツールをすべて行った方が良いと思います。ですが、我々のように学びに来た人と違い、求めている人、初めてツールに触れる人に対しては苦痛になってしまいます。まずは、一つでも実践して、効果を感じ、徐々に実践する事を増やしていけば良いと思えた時に、言葉では上手く表せませんが、自分の中で、とても感情が動いた事を覚えています。

心作りの実践は、人として成長していく上で、とても大切なことだと思います。スキル(知識・技術)があっても人は幸せになれないとは本当にそう思います。自分の仕事も家庭もすべてを大切に、自己実現、自己超越することが最高の幸せと感じます。私は、今回学んだことで、成功の技術を手に入れることができましたと感じます。ただし、技能とするのであれば、まだまだ実践を通して、学びを深めなければいけないと感じています。今後さらにアウトプットをしながら、自分の5大ツールをブラッシュアップしていきます。

この養成研修の終わりがスタートだと思います。このメンバー、講師の皆様との出会いを大切に、さらにステップアップしていきたいと思っています。ありがとうございました。